

武良霜伯先生選評



**金井虹鳶** 推選  
大きな構え、懐の広い結体を所要所に配しながら、その運筆素晴らしいです。更に見る者の心の琴線に触れる細線も、作品全体の明るさをアップさせています。

**堀田厚子** 推選  
兼毫筆の持ち味を駆使しながら、一行を淀みなく筆が上下左右に良く動いています。時折見せる破筆が自然で、この作品のアクセントになっています。

**倉嶋溪仙** 推選  
筆の握り、手首柔らかく一見すると良寛翁の雰囲気漂っています。素材で一点一画にあまり執着しない、大らかな自然体が良いと思います。

**廣田弥宵** 推選  
直截的でスピードに乗った筆運びは快調です。潤筆や破筆も効果的で、思い切った疎密感のある造形、結体の取り方等々、作品に若さが溢れています。

加藤有鄰先生選評



滝宮 京霞 推選  
奔放であり、骨力があり、大きな動きのある作です。大胆でありながらも繊細で、確実に形体を捉えており、痛快ながら格調高い作品としました。

佐々木 永芳 推選  
筆を柔らかに握り、直筆主体で適度に線の強さを織り交ぜ品格高い作品としました。やや墨量が少なめかとも思われるが、余白が美しく、全体を響かせています。

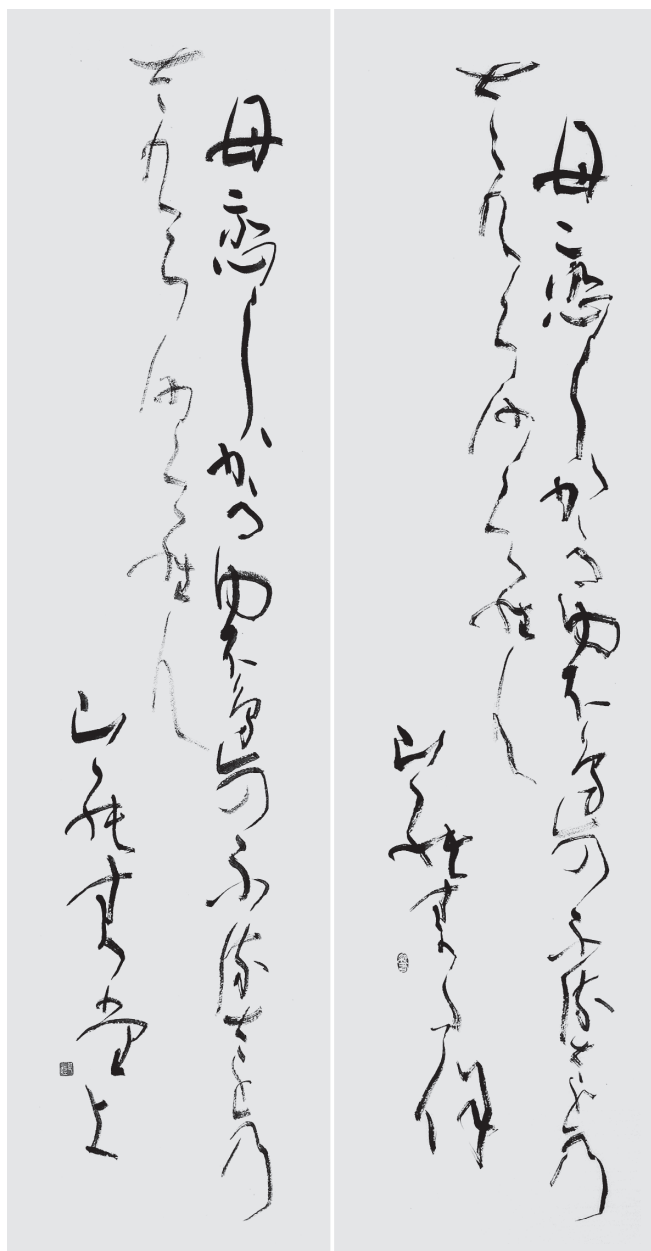
鈴木 芳陽 推選  
墨量豊かに堂々としており、大胆奔放な猷之の特徴を良く表現しています。運筆に余裕と自信が窺える作品です。渴筆部も柔らかに運筆しており、美しい。

加藤 有鄰 推選  
原帖を良く理解し、遠くより筆を導き、流れが自然で心地よい。運腕も正確で凛としており、伸びやかさと線の強さを引き出して表現しています。

佐賀道子先生選評



吉澤真理先生選評



**中野八重子** 準六  
筆管も立ち、貫くリズムは爽やかで流麗。律動感見事です。あと一步、呼吸の深さが加味されると更に妙趣ある作になるでしょう。

**大沼峰子** 準五  
運腕大きく伸びやかな筆勢で、筆の開閉・上下運動も利いています。含墨も適宜で遠近感のある堂々の作に仕上がりました。

**枝長真美** 師範  
凛とした勁い筆致のリズムが心地よく躍動感豊かな魅力作。前半三行に「行の間」の変化が加味されると更に余白の美が生きた事と惜しまれます。

**畑井智子** 師範  
墨色の推移美しく、気負いもなく自然体で、要所の特色も着実に表現。抑揚の利いた潤筆の筆線は特に佳。立体感のある作としました。

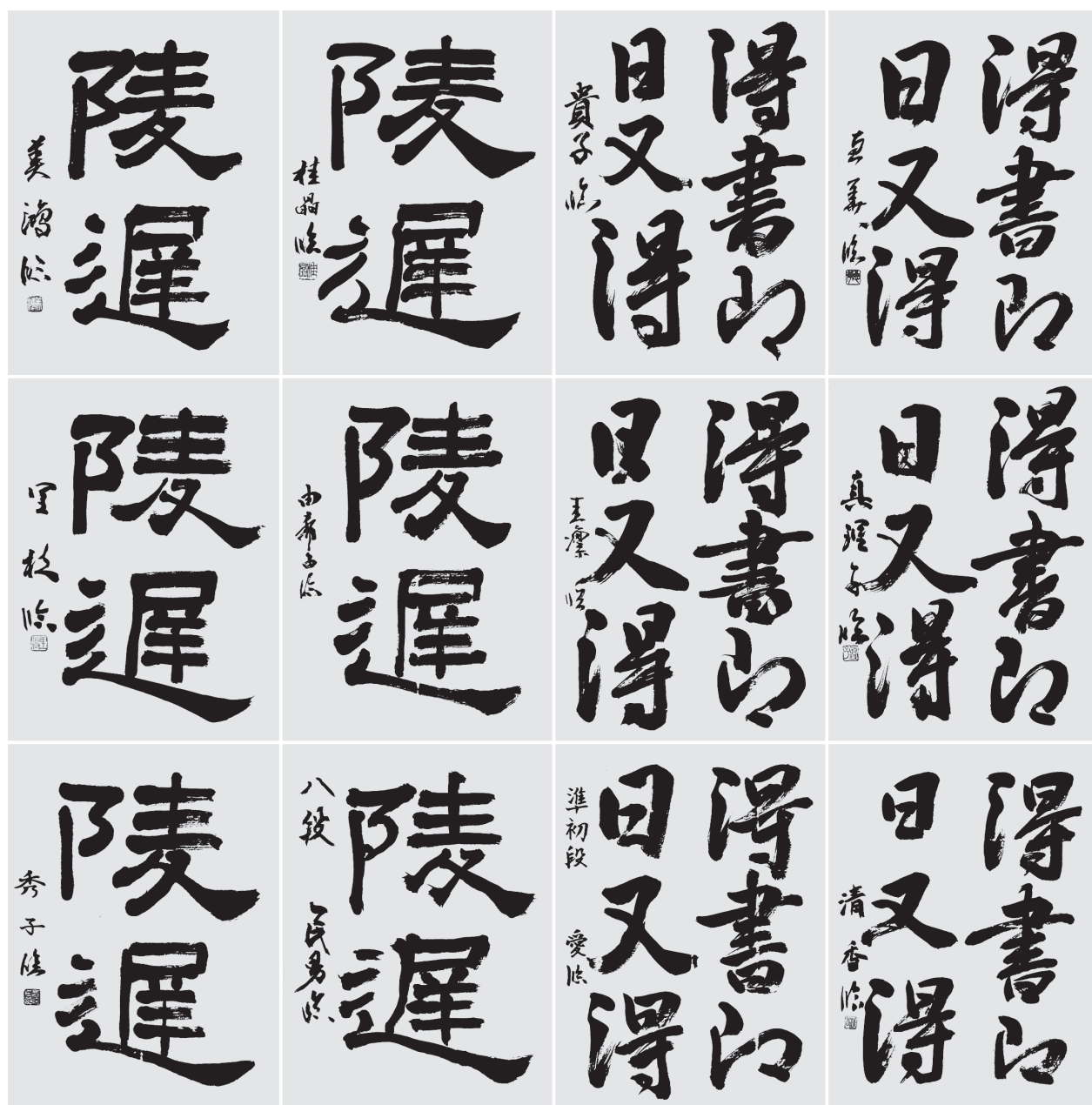
**松下晃子** 準七  
浮沈を効果的に生かして、伸びやかさと繊細な筆致が融合。連綿美しく明るく張りのある作に仕上がりました。特に「あをや」幾の「筆連見事です」。

**篠原紀子** 準三  
穂先の弾力を利かせながら伸びやかな筆線に好感。丁寧な古筆を読みて書かれています。この調子で更なる錬磨を期待します。

**半田都志** 推選  
円く柔らかな線質で流れのままに素朴な自然体で表現されました。潤渇の変化も自然に移ろい、ほのぼのとした雰囲気のある懐の広さを感じます。

**川畑彩春** 推選  
きりと引き締まった表情豊かな線が魅力です。伸びやかなリズムで筆の浮沈の変化が心地良く、参考手本の中に自分の想いを上手に取り込みました。

江幡太璫先生選評



中嶋恵華 師範

大ききも丁度良く丁寧な筆遣いの中に師範の落ち着きと風格を感じます。更に遅速、潤濁を加え極めて頂きたい。印泥つけすぎましたね。

高橋真理子 師範

線の勢い、からみ、ねじれ見事です。何と言っても作品が若々しい。お名前も素晴らしいが、印が少し近かった様に思います。「臨」を上げたかった。

土井清香 準八

力まず筆圧の軽重(太細)、大小が良く出来ている作品です。「即」の様な渴筆が「日」にも欲しかった気もします。印少し小さいかな。

綿田貴子 三段

リズム、大小良く一気呵成の作。最後の「得」は少し大きかったかな。画数の少ない字は小さくが基本です。大ききはいす。

佐々木圭凜 準三

これだけ大きく元気良くはなかなか書けないものです。線も生き生きとしていて楽しそうです。ただその分お名前が細く小さくなっちゃいましたね。

吉川 愛 準初

墨量やスピード、一二字目の字間など、気になる点は色々あるのですが、なぜか心打たれました。やはりしっかりした線の強さでしょうか。

堀 桂晶 師範

手慣れていますね。二本の波磔が伸びやかで開閉も良く、二字目の渴筆が明るさを出しました。落款も見事です。

萩原由希子 準師

蔵鋒も良く、深く落ち着いた線で書けています。一つ気になるのは横画の終筆、止めるのではなく持ち上げる。時には抜くなどしたい。

上田民男 八段

直筆ながらも蔵鋒を巧みに遣い、線の強弱も良く趣があり、何とも言えない魅力ある作品です。隷書得意の様ですね。

井原美濃 七段

落ち着きがありとても丁寧な隷書です。波磔も筆圧の変化があり決まっています。「麦」の横画終筆やはり止めている様に見えます。「羊」の終筆がいいですね。

柳澤里枝 五段

墨量充分でゆったりとした大らかな線が魅力です。一字目筆圧の軽重もお見事。二字目の後半に少し渴筆が欲しかったかな。落款素晴らしい。

竹中秀子 二級

勢い良く伸びやかな線、蔵鋒も良く終筆腕振りの高さを感じます。程良く入っている渴筆が明るさも出しています。名前も大筆で。